



1階市民ロビー 内観イメージ



2階市民窓口 内観イメージ



4階議場 内観イメージ



4階展望デッキ 内観イメージ



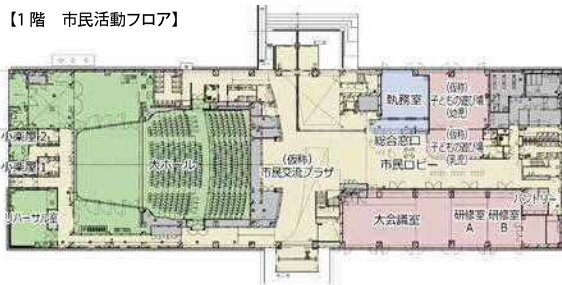
大ホール 内観イメージ

■概算事業費

区分	基本設計	実施設計	備考
建設工事費	50.3 億円	46.5 億円	建築・電気・機械工事等
解体工事費	5.8 億円	5.8 億円	庁舎・文化会館解体
外構工事費	1.2 億円	1.2 億円	駐車場等整備
その他経費	6.6 億円	8.8 億円	備品・移転費等
合計	63.9 億円	62.3 億円	基本設計より 1.6 億円減

建設工事実施にあたり、技術協力交渉方式（ECI方式）によりコスト縮減・工期短縮に努め、基本設計時より事業費 1.6 億円程度減を見込んでいます。

【1階 市民活動フロア】



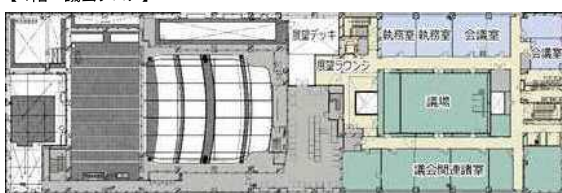
【2階 市民窓口フロア】



【3階 特別職室・災害対策会議室フロア】



【4階 議会フロア】



【市民要望等による基本設計からの主な変更箇所】

- 1階 ●中央階段の位置を変更し、1階の各部屋の見渡しを良くしました。
 - (仮称)市民交流プラザに大型モニターやデジタルサインエージ(電子看板)を設置し、富良野らしい風景や観光案内、議会中継、行事事内の情報発信を行います。
 - (仮称)子どもの遊び場に掲示板にも利用できる仕切壁を設置し、貸館と区切り落ち着いた空間とします。
 - 小楽屋の大きさを上げました。
- 3階 ●特別職室の位置を中央寄りに変更しました。
- 4階 ●傍聴者の動線を良くするため議場の位置を反転し、議会関連諸室の配置を変更しました。
 - 展望ラウンジや展望デッキを設置し、明るく開放的な空間、市内を眺望できる空間にします。

新庁舎建設実施設計の概要をお知らせします

人、まち、自然をつなぎ、次世代の子どもたちへつなぐ庁舎をめざし、庁舎と文化会館機能の複合化により新庁舎を整備します。

令和元年9月に作成した基本設計をもとに、建物の詳細な仕様や配置、設備等をまとめた富良野市新庁舎建設実施設計が完了しましたので、市民の皆さんにお知らせします。

今後は、実施設計をもとに建設工事を進めてまいります。引き続き市民の皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

図財政課 ☎ 39-2306



新庁舎北側 外観イメージ

■建物概要

建設位置	富良野市弥生町1番1号
敷地面積	12,564.35㎡
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 (耐震構造)
階数	地上4階 建物高さ 21.17 m
駐車台数	来庁者用 132台 公用車用 33台 駐輪台数 30台
建築面積	3,197.68㎡ 延床面積 8,883.96㎡

■配置計画



■基本方針

- 1 防災拠点機能を発揮できる災害に強い庁舎
- 2 市民が利用しやすい庁舎
- 3 人や環境にやさしい庁舎
- 4 機能性・効率性・経済性を重視した庁舎
- 5 市民が気軽に訪れて親しみやすい庁舎



新庁舎南側 外観イメージ

■事業スケジュール

令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度																	
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
実施設計												建設工事 (19ヵ月)						移転準備		新庁舎供用開始 (令和4年9月末予定)		此工事	
準備外構工事																				旧庁舎解体工事		文化会館解体工事	